



ユーザーガイド

ヘッドホン

YH-L500A

JA

目次

はじめにお読みください 4

本製品の特長	4
マニュアルについて	6
取り扱いに関するご注意	7
付属品の確認と各部の名称	8

充電・電源 11

ヘッドホンの充電	11
電源の入れ方	12
電源の切り方	13
バッテリー残量について	14

Bluetooth®接続 15

初回のペアリングと接続	15
Google Fast Pairで初回のペアリングと接続	18
別の機器とのペアリングと接続	20
マルチポイント接続（2台の機器との同時接続）	24

有線接続 26

ヘッドホンケーブルによる接続	26
----------------------	----

装着 28

ヘッドホンの装着	28
----------------	----

操作（音楽再生・通話） 29

音楽再生時の操作	29
通話時の操作	31
音声アシスタント機能の起動	33

専用アプリ 34

アプリ「Headphone Control」について 34

困ったときは 35

最初にご確認ください 35

ペアリング・接続できない 36

マルチポイント接続ができない 37

電源が入らない 38

充電できない 39

操作や再生ができない 40

音が出ない 41

音が片方からしか出ない 42

音がよくない、音に違和感がある 43

音がひずむ、ノイズが出る、音が途切れる 44

初期化（ファクトリーリセット）する 45

ファームウェアを更新する 47

サポート窓口一覧 48

操作・表示一覧 49

操作一覧 49

インジケーター表示・音声ガイド一覧 51

資料 53

主な仕様 53

オプション品（別売） 55

イヤパッドの交換 56

商標とライセンス 59

はじめにお読みください

本製品の特長

本製品は、携帯プレーヤーやスマートフォンなどのBluetooth機器と無線接続して使用するワイヤレス型ヘッドホンです。

■ 対応コーデック

本製品は、Qualcomm® aptX™ Adaptive、SBC、AACに対応しています。

■ Google Fast Pair（グーグルファストペア）

Android™対応スマートフォンと本製品を簡単にペアリングできます。Android OSバージョン6.0以降または、Google Play 11.7以降が動作するAndroid端末でご利用いただけます。

- ・「初回のペアリングと接続」（15ページ）

■ マルチポイント接続

本製品とペアリングされた2台のBluetooth機器と同時に接続することができます。

■ リスニングケア

小さな音量でも高音質で音楽を存分に楽しめる、リスニングケア機能を搭載しています。小さなボリュームの時ほど低域と高域が聴こえにくくなる人間の聴感特性や、リスニング環境における聴こえ方の違いに着目し、音量に合わせて、音のバランスが最適になるように補正します。自然で聴きやすい音を再現することで、過度な音量による耳の負担を防止します。

■ サウンドフィールド

映像と音楽、それぞれのコンテンツにより深く没入できるような音場を創生する技術です。

- ・「音楽再生時の操作」（29ページ）

■ゲーミングモード

音と映像のずれを少なくする機能です。動画視聴やゲーム音の再生に適しています。

- ・「音楽再生時の操作」（29ページ）

はじめにお読みください>本製品の特長

■ スマートフォン対応

本製品を接続したままで、通話や音声アシスタントを起動できます。

■ 専用スマートフォンアプリ「Headphone Control」

スマートフォンにHeadphone Controlをインストールすると、より詳細な設定ができます。リスニングケア、サウンドフィールド、ゲーミングモードなどのON/OFFを切替えることができます。

お知らせ

ゲーミングモード使用中は、使用環境や装着状態により、映像と音声の遅延量が変化したり、音質や通信の安定性が低下する場合があります。

関連リンク

- ・「初回のペアリングと接続」 (15ページ)
- ・「マルチポイント接続 (2台の機器との同時接続)」 (24ページ)
- ・「音楽再生時の操作」 (29ページ)
- ・「音声アシスタント機能の起動」 (33ページ)

マニュアルについて

本製品をお使いになる方を対象として、3種類のマニュアル（セーフティーガイド、クイックリファレンスガイド、ユーザーガイド）をご用意しています。各マニュアルを必ずお読みいただき、製品同梱のマニュアルはいつでも見られるところに大切に保管してください。

マニュアルの種類

セーフティーガイド（同梱）

製品をお使いいただくときに必要な「安全上のご注意」について説明しています。ご使用前に必ずお読みください。

クイックリファレンスガイド（製品外箱のイラスト）

ご購入後、すぐにお使いいただくための操作をイラストで説明しています。

ユーザーガイド（本ガイド）

すべての機能について説明しています。本ガイドはウェブサイトのみでのご提供となります。

- ・ 本ガイドでは注意事項などを次のように分類しています。



警告

「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



注意

「傷害を負う可能性が想定される」内容です。

・ ご注意

製品の故障、損傷や誤動作、データの損失を防ぐため、また環境保護のため、お守りいただく内容です。

・ お知らせ

使用時の注意点や機能の制約、知っておくと便利な補足情報です。

お知らせ

- ・ 本ガイドは発行時点の最新仕様で説明をしています。
- ・ 各ガイドの最新版（PDF）は次のウェブサイトでダウンロードできます。
<https://download.yamaha.com/>

取り扱いに関するご注意

同梱の「セーフティーガイド」をお読みいただくとともに、次の点にご注意ください。

充電機能について

本製品は、リチウムイオン電池を内蔵しています。リチウムイオン電池は消耗品です。より長持ちさせるために、次の点にご注意ください。

- 長期間使用しなかった場合は、充電時間が長くなる場合があります。
- 長期にわたって保存する場合は、過放電防止のため、半年に1回程度の充電を行ってください。
- 電池の持続時間が極端に短くなった場合は、電池の寿命です。修理ご相談センターにお問い合わせください。
- 廃棄方法など詳細は「セーフティーガイド」をご覧ください。

Bluetooth について

- 本製品はすべてのBluetooth機器とのBluetooth接続を保証するものではありません。
- 本製品と接続する機器は、Bluetooth SIG, Inc. の定めるBluetooth標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。Bluetooth標準規格に適合していても、特性や仕様によっては、本製品と接続できない場合や、操作方法や動作が異なる場合があります。

はじめにお読みください> 付属品の確認と各部の名称

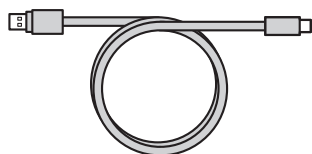
付属品の確認と各部の名称

本製品の付属品と各部の名称は次のとおりです。

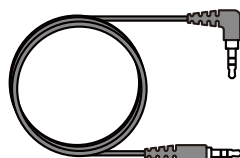
■ 付属品

付属品がすべてそろっていることを確認してください。

USB給電ケーブル（30 cm/タイプA→タイプC）



3.5mmステレオミニプラグケーブル（3 m）



セーフティーガイド



はじめにお読みください> 付属品の確認と各部の名称

■ 各部の名称



ヘッドホン

- ① ハウジング
- ② イヤパッド
- ③ ヘッドバンド
- ④ スライダー
- ⑤ インジケーター
- ⑥ 電源ボタン
- ⑦ 外部入力端子
付属の3.5 mm ステレオミニプラグケーブルを接続します。
- ⑧ プラス (+) ボタン
- ⑨ マイナス (-) ボタン
- ⑩ 充電用端子
USB給電ケーブルを接続します。
- ⑪ マルチファンクションボタン
- ⑫ 通話用マイク
通話時の声を集音します。

はじめにお読みください> 付属品の確認と各部の名称

お知らせ

ハウジング部分には、周囲の音を集音するための通話用マイクが内蔵されてます。ハウジング部分を手や衣服などで覆うとノイズ音の原因になることがあります。

充電・電源

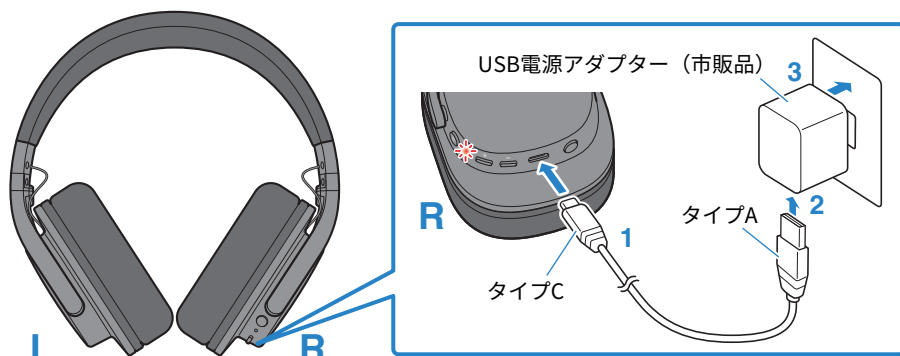
ヘッドホンの充電

使用する前にヘッドホンを充電します。



警告

- 本製品は防水仕様ではありません。汗、雨水、海水などでぬれてしまった場合は、よく拭き取ってから充電してください。
- 必ず付属のUSB給電ケーブルをお使いください。
- USB電源アダプターは、出力DC 5V（0.5 A以上）に対応した市販品をお使いください。
- 中国国内で充電する場合は、必ずCCC認証を取得したUSB電源アダプターをお使いください。
- 充電は、5～40℃の温度範囲内で行ってください。



- 1** USB給電ケーブル（タイプC側）をヘッドホンの充電用端子に接続する。
- 2** USB給電ケーブル（タイプA側）をUSB電源アダプターに接続する。
- 3** USB電源アダプターをコンセントに接続する。

充電が開始されます。充電中はインジケーターが赤色で点灯し、充電が完了すると消灯します。充電時間は約2時間です。

お知らせ

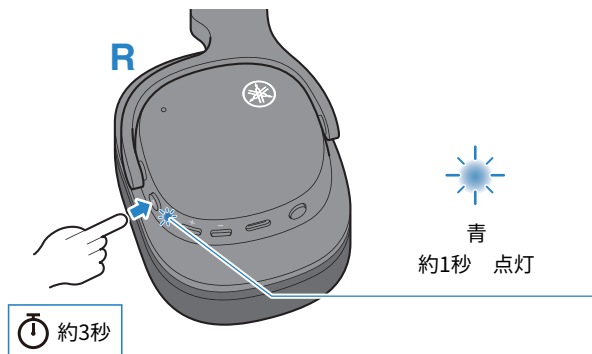
USB電源アダプターの代わりに、パソコンのUSB端子でも充電できます。

電源の入れ方

本製品の電源をオンにします。

1 電源ボタンを約3秒間押し続ける。

インジケーターが次のように表示され、電源がオンになります。



関連リンク

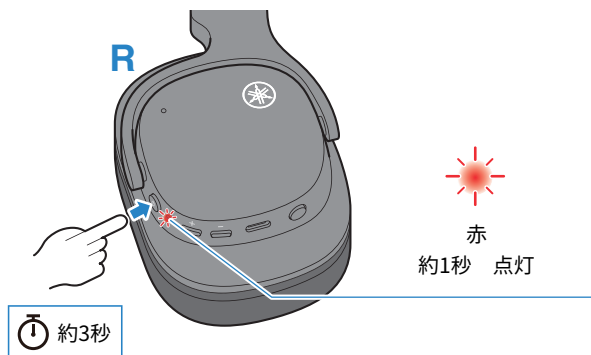
「バッテリー残量について」 (14ページ)

電源の切り方

本製品の電源をオフにします。

1 電源ボタンを約3秒間押し続ける。

インジケーターが次のように表示され、電源がオフになります。



バッテリー残量について

電源をオンにしたとき、ヘッドホンのバッテリー残量を音声でお知らせします。

・ 音声：

- ・ Battery High（バッテリー・ハイ）：残量多
- ・ Battery Medium（バッテリー・ミディアム）：残量中
- ・ Battery Low（バッテリー・ロー）：残量少

Bluetooth®接続

初回のペアリングと接続

本製品をはじめてお使いになる場合は、次の手順でBluetooth機器（スマートフォンなど）とペアリング（機器の登録）をしてください。

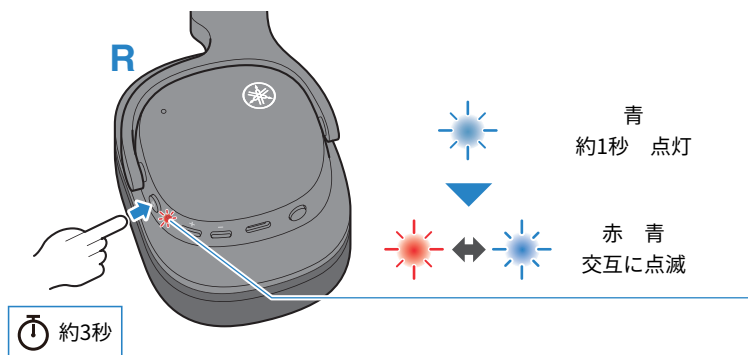
お知らせ

Google Fast Pairを使って、Android対応スマートフォンと本製品を簡単にペアリングできます。

- 「Google Fast Pairで初回のペアリングと接続」（18ページ）

1 本製品をペアリング（登録）待ち状態にする。

ヘッドホンの電源がオフの状態で、電源ボタンをインジケーターが次のように表示されるまで押し続けます。ヘッドホンから「Pairing（ペアリング）」の音声ガイドが流れ、ペアリング（登録）待ち状態になります。

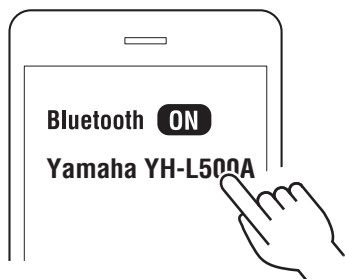


2 Bluetooth機器のBluetooth設定をオンにする。

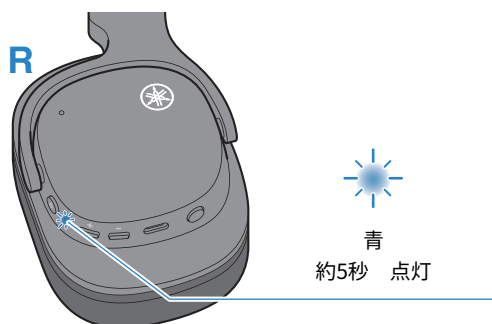
接続可能なBluetooth機器のリストが表示されます。

3 Bluetooth機器のリストから本製品を選ぶ。

Bluetooth機器側のリストに本製品が複数表示されている場合は、ヘッドホンのアイコン等で表示されている機器を選択してください。



接続が完了すると、本製品のインジケーターが次のように表示されます。本製品から「Connected (コネクテッド)」の音声ガイドが流れます。
これでペアリングと接続は完了です。



■ Bluetooth機器との接続を切断するには？

次のいずれかの方法で切断してください。

- 本製品の電源を手動でオフにする。
- Bluetooth機器のBluetooth機能をオフにする。
- Bluetooth機器の接続リストから本製品との接続を解除する。
- Bluetooth機器の接続リストから本製品を削除する（再度接続する場合はペアリングが必要です）。

■ 接続を切断後、再度接続するには？

本製品の電源がオンの場合、接続したい機器のBluetooth機能をオンにすると自動的に接続します。本製品の電源がオフの場合、接続したい機器のBluetooth機能をオンにしたあと、本製品の電源をオンにしてください。最後に接続したBluetooth機器と自動的に接続します。自動的に接続しない場合は、接続したい機器のBluetooth機能をオンにしたあと、本製品の電源をオンにしてBluetooth機器の接続リストから本製品を選んで接続してください。

お知らせ

- 本製品のペアリング待ち状態は、約2分経過すると自動的に終了します。もう一度ペアリングする場合や、接続に失敗した場合は、手順1からやり直してください。
- 本製品はペアリング時にパスキーの入力を求められる機器とは接続できません。サポート対象外です。

関連リンク

- 「Google Fast Pairで初回のペアリングと接続」 (18ページ)
- 「別の機器とのペアリングと接続」 (20ページ)

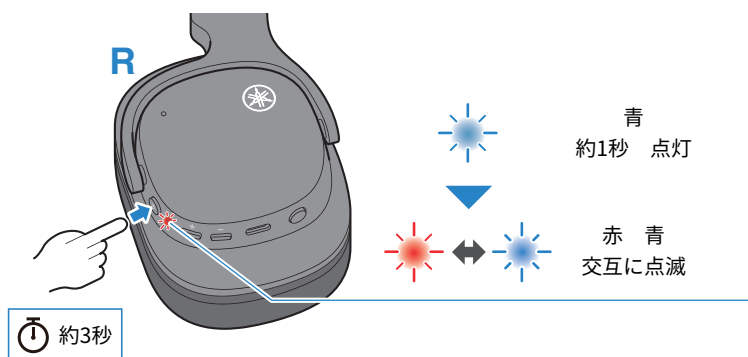
Google Fast Pairで初回のペアリングと接続

Google Fast Pairに対応したAndroid端末は次の手順で本製品と簡単にペアリング(登録)できます。



1 本製品をペアリング（登録）待ち状態にする。

本製品の電源がオフの状態、電源ボタンをインジケーターが次のように表示されるまで押し続けます。本製品から「Pairing（ペアリング）」の音声ガイドが流れ、ペアリング（登録）待ち状態になります。



2 Bluetooth機器を本製品へ近づける。

Android端末に通知が表示されます。

3 Android端末の通知表示をタップする。

本製品とのペアリングが完了します。

接続が完了すると、本製品のインジケーターが青く（約5秒間）点灯して、本製品から「Connected（コネクテッド）」の音声ガイドが流れます。
これでペアリングと接続は完了です。

お知らせ

- Google Fast Pairは、Googleアカウントの設定とネットワークの接続が必要です。
- Android OS 6.0/Google Play 11.7以降が動作するAndroid端末でご利用いただけます。

Bluetooth®接続 > Google Fast Pairで初回のペアリングと接続

関連リンク

「別の機器とのペアリングと接続」 (20ページ)

別の機器とのペアリングと接続

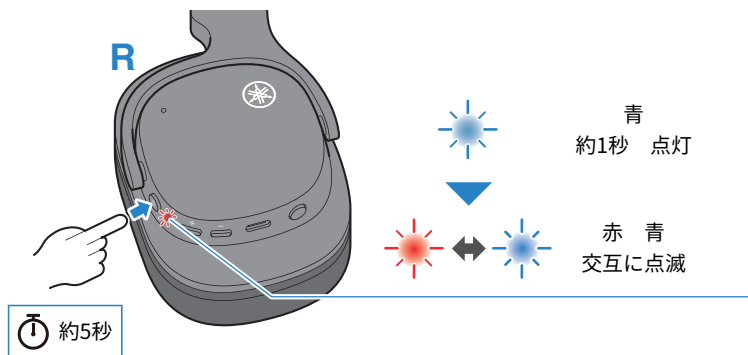
別のBluetooth機器とペアリングしたり、ペアリングをやり直したりするときは、次の手順で操作します。

お知らせ

本製品は最大7台のBluetooth機器を登録できます。最大数を超過してペアリングした場合は、接続履歴の最も古い機器の情報が削除されます。

1 本製品をペアリング（登録）待ち状態にする。

本製品の電源がオフの状態で、電源ボタンをインジケーターが次のように表示されるまで押し続けます。本製品から「Pairing（ペアリング）」の音声ガイドが流れ、ペアリング（登録）待ち状態になります。

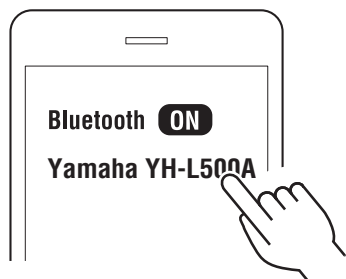


2 Bluetooth機器のBluetooth機能をオンにする。

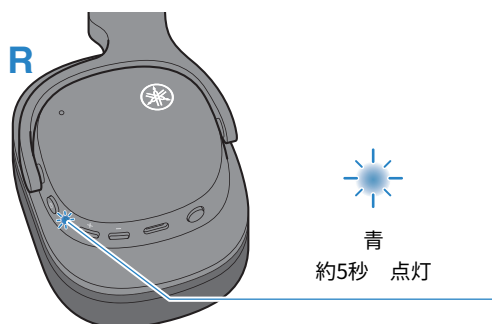
接続可能なBluetooth機器のリストが表示されます。

3 Bluetooth機器側のリストから本製品を選ぶ。

Bluetooth機器側のリストに本製品が複数表示されている場合は、ヘッドホンのアイコン等で表示されている機器を選択してください。



接続が完了すると、本製品のインジケーターが次のように表示されます。本製品から「Connected (コネクテッド)」の音声ガイドが流れます。これでペアリングと接続は完了です。



■ Bluetooth機器との接続を切断するには？

次のいずれかの方法で切断してください。

- 本製品の電源を手動でオフにする。
- Bluetooth機器のBluetooth機能をオフにする。
- Bluetooth機器の接続リストから本製品との接続を解除する。
- Bluetooth機器の接続リストから本製品を削除する（再度接続する場合はペアリングが必要です）。

■ 接続を切断後、再度接続するには？

本製品の電源がオンの場合、接続したい機器のBluetooth機能をオンにすると自動的に接続します。本製品の電源がオフの場合、接続したい機器のBluetooth機能をオンにしたあと、本製品の電源をオンにしてください。最後に接続したBluetooth機器と自動的に接続します。自動的に接続しない場合は、接続したい機器のBluetooth機能をオンにしたあと、本製品の電源をオンにしてBluetooth機器の接続リストから本製品を選んで接続してください。

お知らせ

- 本製品のペアリング待ち状態は、約2分経過すると自動的に終了します。もう一度ペアリングする場合や、接続に失敗した場合は、手順1からやり直してください。
- 本製品はマルチポイント接続で同時に2台のBluetooth機器と接続できます。
- 本製品はペアリング時にパスキーの入力を求められる機器とは接続できません。サポート対象外です。

関連リンク

- 「初回のペアリングと接続」 （15ページ）
- 「マルチポイント接続（2台の機器との同時接続）」 （24ページ）

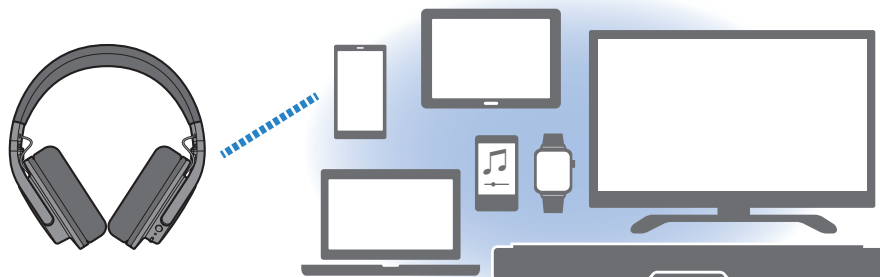
使い方のヒント（複数のBluetooth機器とペアリングしたとき）

複数のBluetooth機器とペアリングすると、次のような使い方ができます。

- 任意の1台のBluetooth機器と接続して使う

- ・この場合、接続したい機器以外とのBluetooth接続を解除してください。

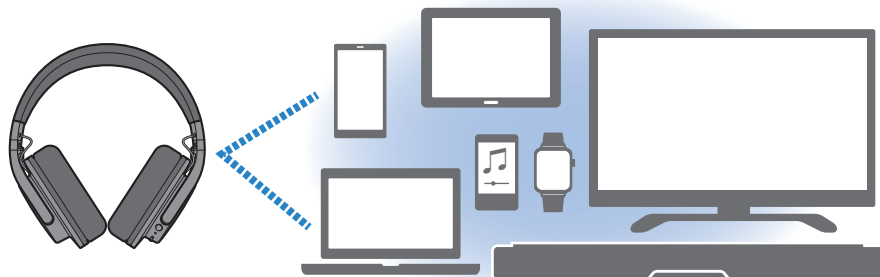
ペアリング済みのBluetooth機器のうち、1台と接続



- 任意の2台のBluetooth機器と同時に接続して使う（マルチポイント接続）

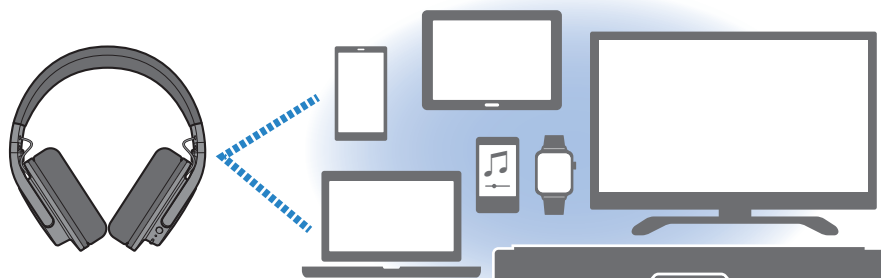
- ・詳しくは「マルチポイント接続（2台の機器との同時接続）」（24ページ）をご覧ください。

ペアリング済みのBluetooth機器のうち、2台と接続



マルチポイント接続（2台の機器との同時接続）

本製品は2台のペアリング済みのBluetooth機器と同時に接続できるマルチポイント接続機能を搭載しています。例えば、パソコンで音楽を聞きながら、スマートフォンの着信を受けられます。



ペアリング済みのBluetooth機器のうち、2台と同時接続

マルチポイント接続の準備

マルチポイント接続するには、接続したい2台のBluetooth機器をあらかじめ本製品とペアリング（登録）してください。

- ・「初回のペアリングと接続」（15ページ）
- ・「別の機器とのペアリングと接続」（20ページ）

マルチポイント接続の操作手順

マルチポイント接続するには次のように操作します。

- 1 本製品の電源をオンにする。**
- 2 接続したい1台目のBluetooth機器のBluetooth機能をオンにして、接続可能なリストにYamaha YH-L500Aが表示されたら選択して接続する。**
既に接続済みの場合、この操作は不要です。
接続が完了すると、本製品から「Connected（コネクテッド）」の音声ガイドが流れます。
- 3 接続したい2台目のBluetooth機器のBluetooth機能をオンにして、接続可能なリストにYamaha YH-L500Aが表示されたら選択して接続する。**
接続が完了すると、本製品から「Connected（コネクテッド）」の音声ガイドが流れます。

これで接続は完了です。

■ マルチポイント接続を解除するには

マルチポイント接続を解除するには、Bluetooth機器側で接続を解除してください。

お知らせ

- マルチポイント接続できるBluetooth機器は2台までです。別のBluetooth機器と接続する場合は、接続している2台のうち、どちらか1台とのBluetooth接続を解除してください。
- Bluetooth接続時にBluetooth機器側のリストに本製品が複数表示されている場合は、ヘッドホンのアイコン等で表示されている機器を選択してください。
- 音楽の再生は接続中のどちらの機器からでもできますが、2台同時に音楽を再生することはできません。
- マルチポイント接続後、本製品の電源をオフにしたあと再度電源オンにすると、接続していた2台の機器と自動的につながります。別のBluetooth機器と接続する場合は、接続している2台のうち、どちらか1台のBluetooth接続を解除してください。
- マルチポイント接続の動作は、Bluetooth機器により異なります。すべてのBluetooth対応機器の動作を保証するものではありません。詳しくはBluetooth機器の取扱説明書をご覧ください。
- お使いの接続機器によっては、1台目の使用中に2台目の機器との接続が切断されることがあります。
- 使用するアプリやソフトウェアによっては、正しく動作しない場合があります。うまく動作しない場合、接続機器を操作してください。

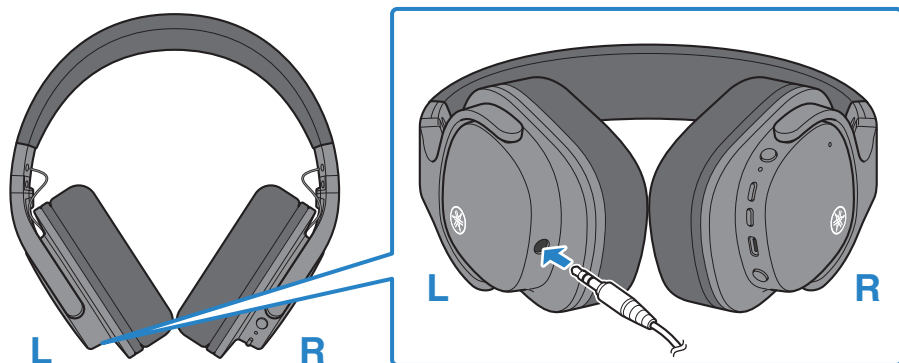
関連リンク

- 「初回のペアリングと接続」（15ページ）
- 「別の機器とのペアリングと接続」（20ページ）

有線接続

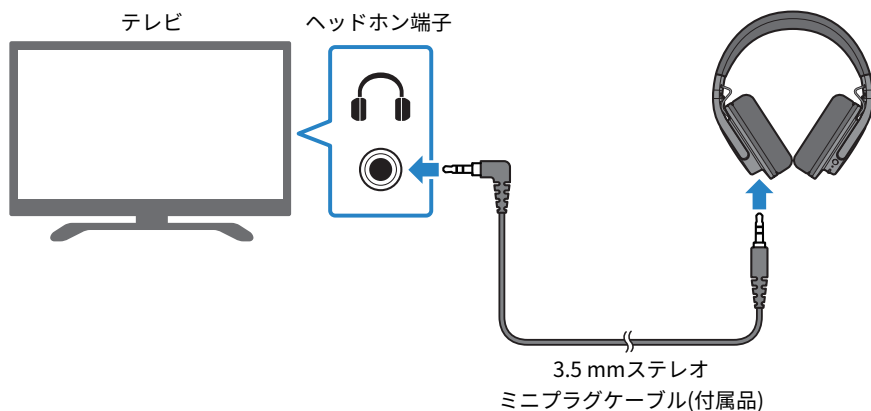
ヘッドホンケーブルによる接続

付属の3.5 mmステレオミニプラグケーブルで本製品とヘッドホン出力端子を持つ外部機器に接続できます。



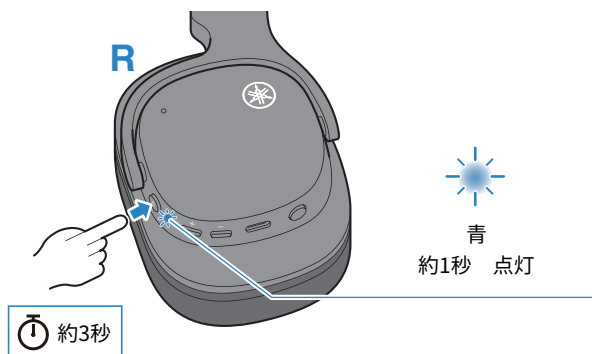
- 1 付属の3.5mmステレオミニプラグケーブルを本製品の接続端子とテレビなどの接続機器のヘッドホン端子に奥までしっかり差し込む。

テレビとの接続例



2 本製品の電源をオンにする。

有線接続で使用するときに本製品の電源がオフの状態では音声が出ません。



3 テレビなど接続機器側で再生を開始する。

これで接続は完了です。

- ・有線接続で本製品を使用中でも次の機能をお使いいただけます。
 - ・本製品の電源 オン/オフ
 - ・サウンドフィールド/OFFの切り替え
- ・有線接続で本製品を使用中、次の機能はお使いになれません。
 - ・Bluetooth機器との接続
 - ・+（プラス）ボタン、-（マイナス）ボタンの操作
 - ・一時停止/再生のボタン操作
 - ・ゲーミングモード ON/OFFのボタン操作
 - ・通話機能
 - ・音声アシスタント起動/停止のボタン操作
 - ・スマートフォンアプリ「Headphone Control」からの操作

ご注意

- ・有線接続で使用するときは、必ず付属の3.5 mmステレオミニプラグケーブルをご使用ください。
- ・ケーブルは必ずプラグ部分を持って抜き差ししてください。ケーブルを強く引っ張り過ぎると断線するおそれがあります。
- ・プラグは端子の奥までしっかり差し込んでください。差し込みが不完全ですと、音が出なかったり、途切れたりします。

お知らせ

有線接続した場合、本製品では音量調節できません。本製品の音量を上下する場合は、接続機器側で音量を調整してください。

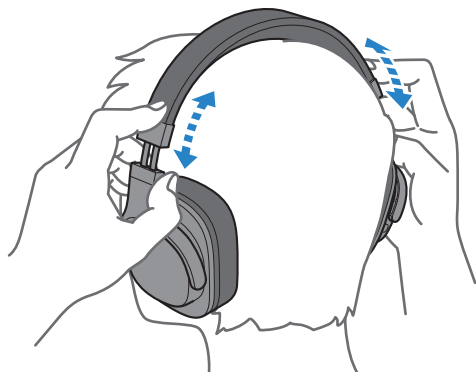
装着

ヘッドホンの装着

次の図の位置にあるL（左）、R（右）マークを確認し、装着します。



イヤパッドで耳全体を覆うように装着してください。

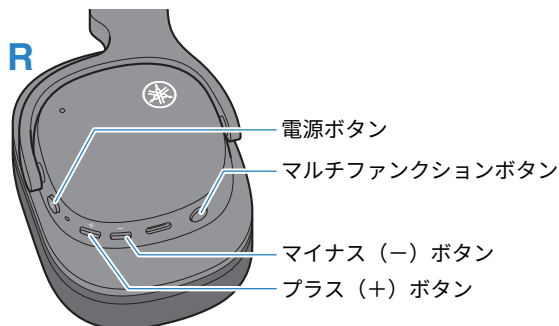


スライダーで頭のサイズに合わせて装着位置を調整してください。

操作（音楽再生・通話）

音楽再生時の操作

再生中、各ボタンで次のような操作ができます。



音量の操作

- 音量アップ
+（プラス）ボタンを押す。
- 音量ダウン
-（マイナス）ボタンを押す。

再生の操作

- 一時停止/再開
電源ボタンを押す。
 - 次の曲に進む
+（プラス）ボタンを約1秒間長押しする。
 - 曲の先頭に戻る（曲の途中の場合）/前の曲に戻る（曲の先頭の場合）
-（マイナス）ボタンを約1秒間長押しする。
- 使用するBluetooth機器やアプリにより、動作が異なる場合があります。

■ 再生する機器を切り替える（マルチポイント接続の場合）

マルチポイント接続時、1台目の音楽再生を停止してからもう1台の機器で音楽再生操作をしてください。

■ サウンドフィールド

映像と音楽、それぞれのコンテンツにより深く没入できるような音場を創生する技術です。

- ・シネマ：映像向けのモードです。
明瞭なセリフ、迫真の効果音、奥行きのあるBGMを描き分けて表現します。
- ・ミュージック：音楽コンテンツ向けです。
本パラメータが選択された場合、コンサートホールを模した豊かな残響が音楽ソースに付与されます。ライブ感を楽しみたい時におすすめです。

1 マルチファンクションボタンを1回押す。

1回押すたびにシネマ、ミュージック、OFFのモードに切り替わります。

OFF→シネマ→ミュージック→OFFに戻る

- ・シネマ ON時：「Cinema（シネマ）」の音声ガイドが流れます。
- ・ミュージック ON時：「Music（ミュージック）」の音声流れます。
- ・OFF時：「Off（オフ）」の音声ガイドが流れます。

■ゲーミングモード

音と映像のずれを少なくする機能です。動画視聴やゲーム音の再生に適しています。

1 マルチファンクションボタンを2回続けて押す。

2回続けて押すたびに有効/無効が切り替わります。

ゲーミングモード→OFF→ゲーミングモードに戻る

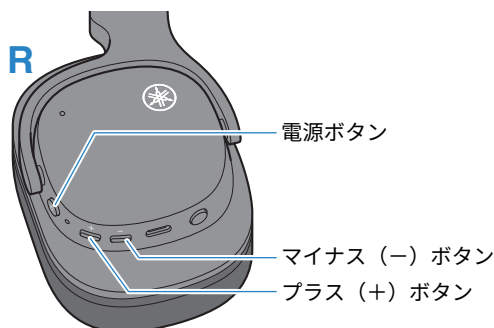
- ・ゲーミングモード ON時：「Gaming On（ゲーミング・オン）」の音声流れます。
- ・ゲーミングモード OFF時：「Gaming Off（ゲーミング・オフ）」の音声流れます。

お知らせ

- ・マルチポイント接続時、音楽の再生は接続中のどちらの機器からでもできますが、2台同時に音楽を再生することはできません。
- ・サウンドフィールド、ゲーミングモードの初期設定はOFFに設定されています。
- ・サウンドフィールド、ゲーミングモードは、Headphone Controlアプリでも設定できます。
- ・ゲーミングモードについて、次の点にご注意ください。
 - ・Bluetooth接続が切断されると、ゲーミングモードの設定がOFFになります。再びONにするには、Bluetooth機器と再接続してマルチファンクションボタンを2回続けて押す、またはHeadphone ControlアプリでONに設定してください。
 - ・通話中はゲーミングモードは動作しません。
- ・スマートフォンなど、音量調節機能がある機器に接続している場合は、機器側でも音量を調整できます。
- ・曲を選択して再生する場合は、接続機器側で操作してください。

通話時の操作

スマートフォンなどとBluetooth接続している場合、本製品で通話や音量調整などの操作ができます。次のように操作してください。



電話を受ける	着信中に、電源ボタンを1回押す。
電話を切る	通話中に、電源ボタンを約1秒間押す。
発信を中止する	発信中に、電源ボタンを約1秒間押す。
着信を拒否する	着信中に、電源ボタンを約1秒間押す。 効果音が鳴ったら、ボタンから指を離してください。
音量アップ	通話中に、+（プラス）ボタンを押す。
音量ダウン	通話中に、-（マイナス）ボタンを押す。

■ 接続機器を切り替える（マルチポイント接続の場合）

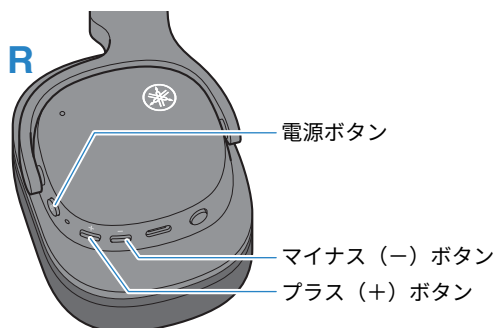
- 1台目の接続機器で音楽再生中に、もう一方の接続機器（スマートフォンなど）にかかってきた電話を受ける。
1台目で再生していた音楽が自動的に一時停止し、ヘッドホンから着信音が聞こえたら、電源ボタンを1回押すまたは、着信中の接続機器（スマートフォンなど）を操作する。
- 1台目の接続機器（スマートフォンなど）で通話中、もう一方の接続機器（スマートフォンなど）にかかってきた電話を受ける。
通話中に着信音が聞こえたら、通話中の1台目の接続機器を操作（保留または電話を切るなど）して、電源ボタンを1回押すまたは、着信中の接続機器（スマートフォンなど）を操作する。

お知らせ

- 着信時、再生中の音楽が一時停止します。通話を終了するか、拒否すると、自動的に再生を再開します。
- マルチポイント接続は、同時通話や音楽再生と通話を同時に行うことはできません。

音声アシスタント機能の起動

「Siri」や「Googleアシスタント」などに対応したBluetooth機器と接続している場合、本製品からこれら音声アシスタント機能を呼び出せます。



- 音声アシスタント起動
電源ボタンを2回押す。
- 音声アシスタント停止
 - ・「Siri」の場合
電源ボタンを2回押す。
 - ・「Googleアシスタント」の場合
Bluetooth機器側で操作する。

音声アシスタント音量の操作

- 音量アップ
+（プラス）ボタンを1回押す。
- 音量ダウン
-（マイナス）ボタンを1回押す。

お知らせ

音声アシスタント機能の動作は、Bluetooth機器により異なります。詳しくはBluetooth機器の取扱説明書をご覧ください。

専用アプリ

アプリ「Headphone Control」について

スマートフォンアプリ「Headphone Control」はヤマハのイヤホン/ヘッドホンを最適な音質でお楽しみいただくための専用アプリです。



アプリを使うと、次のようなことができます。

- イヤホン/ヘッドホンの状態表示（電池の残量など）
- イヤホン/ヘッドホンの詳細設定

iOS用のアプリはApp Store、Android用のアプリはGoogle Playでインストールしてください。詳しくは、各ストアのアプリ情報をご覧ください。

困ったときは

最初にご確認ください

ご使用中に本製品が正常に動作しなくなった場合は、まず、次のようにしてください。

● **本製品の電源をオフにした後、もう一度オンにしてください。**

改善が見られない場合は、ヘッドホンを初期化（ファクトリーリセット）してください。

- ・「初期化（ファクトリーリセット）する」（45ページ）

● **本製品を十分に充電してください。**

- ・「ヘッドホンの充電」（11ページ）

● **本製品のファームウェアを最新にしてください。**

- ・「ファームウェアを更新する」（47ページ）

● **お困りの内容に応じて、次を確認してください。**

- ・「ペアリング・接続できない」（36ページ）
- ・「マルチポイント接続ができない」（37ページ）
- ・「電源が入らない」（38ページ）
- ・「充電できない」（39ページ）
- ・「操作や再生ができない」（40ページ）
- ・「音が出ない」（41ページ）
- ・「音が片方からしか出ない」（42ページ）
- ・「音がよくない、音に違和感がある」（43ページ）
- ・「音がひずむ、ノイズが出る、音が途切れる」（44ページ）
- ・「初期化（ファクトリーリセット）する」（45ページ）
- ・「ファームウェアを更新する」（47ページ）

ペアリング・接続できない

本製品とBluetooth機器（スマートフォンなど）が接続できない場合は、次の手順をお試しください。

- ・ Bluetooth機器側の接続リストの本製品の情報を削除してから、再度ペアリングを行ってください。
 - ・ 「別の機器とのペアリングと接続」（20ページ）
- ・ 本製品が他のBluetooth機器と接続していないかを確認してください。接続している場合は、他の機器との接続を切断して、接続したいBluetooth機器と接続してください。
- ・ Bluetooth機器が他の機器と接続していないか確認してください。接続している場合は、他の機器との接続を切断して、本製品と接続してください。
 - ・ 「別の機器とのペアリングと接続」（20ページ）
- ・ Bluetooth機器の設定をご確認ください。Bluetooth機能をオンにして、本製品と接続してください。
 - ・ 「別の機器とのペアリングと接続」（20ページ）
- ・ 本製品は規定の台数を超過してBluetooth機器とペアリングすると、接続履歴の最も古い機器の情報が削除されます。再度、ペアリングを行ってください。
 - ・ 「別の機器とのペアリングと接続」（20ページ）
- ・ 本製品とBluetooth機器を1m以内に近づけてください。
- ・ 電磁波を発生する機器の近くで使用しないでください。
- ・ 本製品はペアリング時にパスキーの入力を求められるBluetooth機器とは接続できません。サポート対象外です。
- ・ 3.5 mmステレオミニプラグケーブルを接続している場合は、本製品から取り外してからBluetooth接続してください。

マルチポイント接続ができない

マルチポイント接続ができない場合は、次の手順をお試しくささい。

- マルチポイント接続できるBluetooth機器は2台までです。3台目のBluetooth機器と接続する場合は、接続している2台のうち、どちらか1台とのBluetooth接続を解除してください。
 - ・「マルチポイント接続（2台の機器との同時接続）」（24ページ）
- Bluetooth機器側の接続リストに本製品の情報が残っている場合は、その情報を削除してから、再度ペアリングを行ってください。
 - ・「別の機器とのペアリングと接続」（20ページ）
 - ・「マルチポイント接続（2台の機器との同時接続）」（24ページ）

電源が入らない

電源が入らない場合は、バッテリー残量が無くなっていたり、何らかの要因で操作できなくなっていたりする可能性があります。次の手順をお試してください。

- 本製品を充電してください。
 - ・「ヘッドホンの充電」(11ページ)
- 本製品の電源をオフにした後、もう一度オンにしてください。改善が見られない場合は、本製品を初期化（ファクトリーリセット）してください。
 - ・「初期化（ファクトリーリセット）する」(45ページ)

充電できない

本製品が充電できない場合は、次の手順をお試してください。

- パソコンで充電する場合は、パソコンの電源をオンにして充電してください。
- 付属のUSB給電ケーブルで、正しく充電できることを確認してください。

操作や再生ができない

本製品の操作や再生ができない場合は、次の手順をお試してください。

- 充電中は使用できません。充電終了後、操作してください。
- バッテリーの残量がない場合は、充電してから操作してください。
 - ・「ヘッドホンの充電」(11ページ)
- 本製品の電源をオフにした後、もう一度オンにしてください。改善が見られない場合は、本製品を初期化（ファクトリーリセット）してください。
 - ・「初期化（ファクトリーリセット）する」(45ページ)

音が出ない

本製品から音が出ない場合は、次の手順をお試しください。

- ペアリングしてから本製品とBluetooth機器を接続してください。
 - ・「初回のペアリングと接続」 (15ページ)
 - ・「別の機器とのペアリングと接続」 (20ページ)
 - ・「マルチポイント接続 (2台の機器との同時接続)」 (24ページ)
- 音量を上げてください。
 - ・「音楽再生時の操作」 (29ページ)
 - ・「通話時の操作」 (31ページ)
- 再生を開始してください。
 - ・「音楽再生時の操作」 (29ページ)
- 有線接続で本製品を使用中は、3.5 mm ステレオミニプラグケーブルを正しく接続してください。
 - ・「有線接続」 (26ページ)
- 有線接続で本製品を使用するときは、本製品の電源をオンにしてください。
 - ・「有線接続」 (26ページ)

音が片方からしか出ない

音が片方からしか出ない場合は、次の手順をお試しください。

- 本製品の電源をオフにした後、もう一度オンにしてください。
改善が見られない場合は、本製品を初期化（ファクトリーリセット）してください。
 - ・「電源の入れ方」（12ページ）
 - ・「初期化（ファクトリーリセット）する」（45ページ）
- 無線アクセスポイントなどの無線機器や、電子レンジなどの電磁波が発生するものから離れてください。本製品の電源をオフにした後、もう一度オンにしてください。
- Bluetooth機器の他のアプリで音声を再生して、両方から音声が出力されるか確認してください。
- Bluetooth機器の接続情報を削除してから、本製品とBluetooth機器のペアリングを行ってください。
 - ・「別の機器とのペアリングと接続」（20ページ）
- 有線接続で本製品を使用中は、3.5 mm ステレオミニプラグケーブルを正しく接続してください。
 - ・「有線接続」（26ページ）

困ったときは>音がよくない、音に違和感がある

音がよくない、音に違和感がある

音がよくないと感じたり、音に違和感があったりする場合は、次の手順をお試しください。

- ・本製品を正しく装着できていない可能性があります。本製品の左（L）と右（R）を確認し、正しく装着してください。
- ・「ヘッドホンの装着」（28ページ）



困ったときは>音がひずむ、ノイズが出る、音が途切れる

音がひずむ、ノイズが出る、音が途切れる

音がひずむなど音に異常がある場合は、次の手順をお試してください。

- 無線アクセスポイントなどの無線機器や、電子レンジなどの電磁波が発生するものから離れてください。
- 接続したBluetooth機器を、できるだけ本製品に近づけてください。
- 無線ネットワーク接続機能がある機器の場合、無線ネットワークの電波が通信を妨害している場合があります。その場合はBluetooth機器の無線ネットワーク機能を無効にしてください。
- 本製品の電源をオフにした後、もう一度オンにしてください。改善が見られない場合は、本製品を初期化（ファクトリーリセット）してください。
 - ・「初期化（ファクトリーリセット）する」（45ページ）
- ゲーミングモードをOFFにしてください。ゲーミングモード使用中は、使用環境や装着状態により、映像と音声の遅延量が変わったり、音質や通信の安定性が低下したりする場合があります。
 - ・「音楽再生時の操作」（29ページ）

困ったときは>初期化（ファクトリーリセット）する

初期化（ファクトリーリセット）する

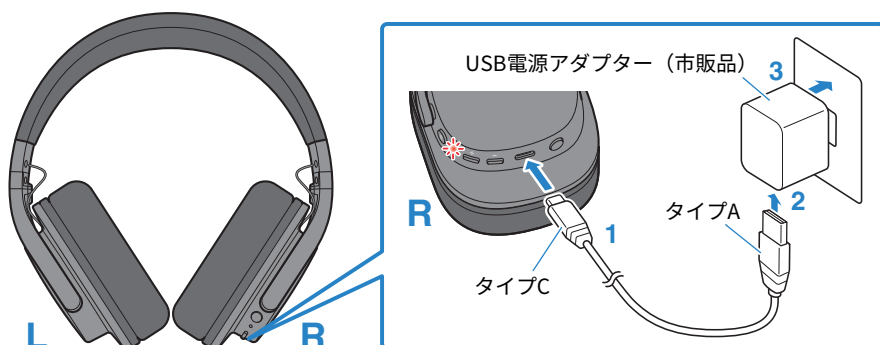
初期化（ファクトリーリセット）するには、次の手順で操作してください。

初期化（ファクトリーリセット）する

本製品の設定をすべて初期状態に戻します。機器登録（ペアリング）情報もすべて削除されます。

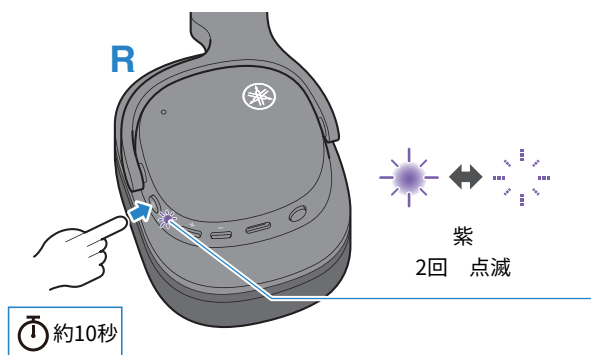
1 本製品を充電する。

インジケーターが赤色で点灯します。



2 本製品を充電した状態で電源ボタンを約10秒間押し続ける。

インジケーターが次のように表示されることをご確認ください。



これで初期化（ファクトリーリセット）は完了です。

困ったときは>初期化（ファクトリーリセット）する

関連リンク

「初回のペアリングと接続」（15ページ）

ファームウェアを更新する

アプリ「Headphone Control」を使って、本製品のファームウェアを更新できます。
ファームウェアの更新により、機能の追加や不具合の改善が行われます。更新の詳しい内容は、ヤマハウェブサイトの製品情報ページをご覧ください。

ご注意

- ・本製品とBluetooth機器間の通信を安定させるため、電波環境が良い場所でファームウェアを更新してください。ファームウェアの更新中は、次のことをしないでください。
 - ・本製品の電源をオフにする
 - ・Headphone Controlを終了したり、別のアプリを操作したりする
 - ・スマートフォンの電源をオフにする
 - ・スマートフォンで本製品との接続を解除する
- ・ファームウェアの更新をするBluetooth機器以外のBluetooth機器との接続を切ってください。

1 Headphone Controlアプリのメイン画面から、メニューを開く。

2 「ファームウェアの更新を確認」をタップする。

新しいファームウェアがリリースされている場合、更新の案内が表示されます。画面の案内に従ってインストールしてください。

関連リンク

「アプリ「Headphone Control」について」 (34ページ)

サポート窓口一覧

問題が解決しない場合は、次の窓口にお問い合わせください。

日本国内のお客様

- お買い上げ店、または同梱の「セーフティーガイド」掲載の「お問い合わせ窓口」までお問い合わせください。

日本以外の地域のお客様

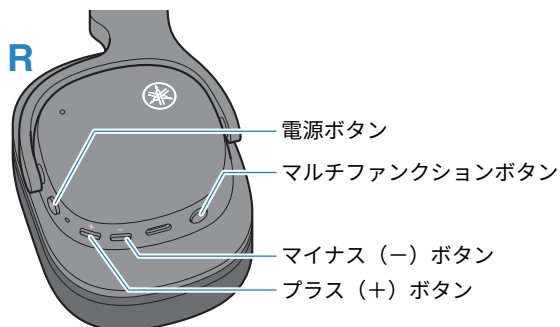
- お近くのヤマハ正規ディーラーまたはサービスセンターまでお問い合わせください。
https://manual.yamaha.com/audio/address_list/

操作・表示一覧

操作一覧

本製品の主な操作は次のとおりです。

操作ボタン



電源の操作

電源オン

- 電源ボタンを約3秒間長押しする。

電源オフ

- 電源ボタンを約3秒間長押しする。

音量の操作（音楽再生時、音声アシスタント操作時、および通話時）

音量+

- +（プラス）ボタンを1回押す

音量-

- （マイナス）ボタンを1回押す。

音楽再生の操作

一時停止/再生

- 電源ボタンを1回押す。

次の曲に進む

- +（プラス）ボタンを約1秒間長押しする。

曲の先頭/前の曲に戻る

－（マイナス）ボタンを約1秒間長押しする。

使用するBluetooth機器やアプリにより、動作が異なる場合があります。

各モードの選択

サウンドフィールド シネマ/ミュージック/OFFを切り替える

マルチファンクションボタンを1回押す。

ゲーミングモードのON/OFF

マルチファンクションボタンを2回続けて押す。

通話の操作

電話を受ける

電源ボタンを着信中に1回押す。

電話を切る

電源ボタンを通話中に約1秒間長押しする。

発信を中止する

電源ボタンを発信中に約1秒間長押しする。

着信を拒否する

電源ボタンを着信中に約1秒間長押しする。

その他の操作

ペアリング開始

電源オフの状態で、電源ボタンを約5秒間長押しする。

音声アシスタントのオン

電源ボタンを2回続けて押す。

音声アシスタントのオフ（「Siri」のみ）

電源ボタンを2回続けて押す。

関連リンク

- ・「電源の入れ方」（12ページ）
- ・「電源の切り方」（13ページ）
- ・「別の機器とのペアリングと接続」（20ページ）
- ・「マルチポイント接続（2台の機器との同時接続）」（24ページ）
- ・「音楽再生時の操作」（29ページ）
- ・「通話時の操作」（31ページ）
- ・「音声アシスタント機能の起動」（33ページ）

インジケータ表示・音声ガイド一覧

本製品のインジケータ表示、音声ガイドは次のとおりです。

インジケータ表示

状態	表示
電源オン	約1秒点灯（青色）後に消灯
電源オフ	約1秒点灯（赤色）後に消灯
Bluetooth機器とのペアリング待ち受け状態	点滅（赤色と青色が交互）
ペアリング済みのBluetooth機器を検索中	点滅（青色）
Bluetooth機器接続完了	点灯（青色/約5秒間）後に消灯
充電中	点灯（赤色）
充電完了	消灯

音声ガイド

状態	表示
Battery High（バッテリー・ハイ）	バッテリーの残量は十分
Battery Medium（バッテリー・ミディアム）	バッテリーの残量は中程度
Battery Low（バッテリー・ロー）	バッテリーの残量が残り少ない
Pairing（ペアリング）	ペアリング（機器登録）開始
Pairing Failed（ペアリング・フェイルド）	ペアリング失敗
Connected（コネクテッド）	Bluetooth機器との接続完了
Disconnected（ディスコネクテッド）	Bluetooth機器との接続を解除
Off（オフ）	サウンドフィールド シネマ、ミュージックがいずれも無効（通常の再生状態）
Cinema（シネマ）	サウンドフィールド シネマ有効
Music（ミュージック）	サウンドフィールド ミュージック有効
Gaming On（ゲーミング・オン）	ゲーミングモード有効
Gaming Off（ゲーミング・オフ）	ゲーミングモード無効

関連リンク

- ・「ヘッドホンの充電」(11ページ)
- ・「電源の入れ方」(12ページ)
- ・「電源の切り方」(13ページ)
- ・「バッテリー残量について」(14ページ)
- ・「初回のペアリングと接続」(15ページ)
- ・「別の機器とのペアリングと接続」(20ページ)
- ・「マルチポイント接続(2台の機器との同時接続)」(24ページ)

資料

主な仕様

本製品の主な仕様は次のとおりです。

- 型式
オーバーイヤー
- ドライバー口径
40 mm
- 再生周波数帯域
20 Hz ～ 20,000 Hz
- Bluetoothバージョン
5.4
- 対応プロファイル
A2DP、AVRCP、HFP
- 対応コーデック
SBC、AAC、Qualcomm® aptX™ Adaptive、LC3（音声通話時のみ）
- 対応コンテンツ保護
SCMS-T
- 無線出力
Class 1
- 最大通信距離
10 m（妨害の無いとき）
- ペアリング登録可能台数
7
- アナログ入力端子
φ3.5 mm ステレオミニジャック

通話用マイク

- 型式
MEMS
- 指向特性
全指向性
- 周波数帯域
100 Hz ～ 10,000 Hz

充電池

- 内蔵充電池
リチウムイオン電池
- 充電時間（フル充電）
約2時間
- 電池持続時間（連続音声再生時間）
最大約20時間
- 10分充電における再生可能時間
最大約2時間
- 使用温度（充電時）
5～40 °C
充電はこの温度環境下で行ってください。

総合

- 質量
265 g

* このユーザーガイドでは、発行時点の最新仕様で説明をしております。最新版のユーザーガイドは、ヤマハウェブサイトをご覧ください。

オプション品（別売）

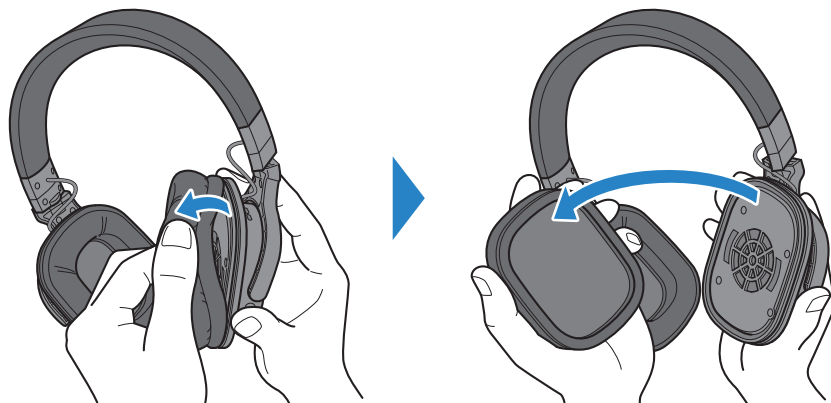
本製品に対応するオプション品として、以下の製品を別途ご購入いただけます。

- HEP-L50 ヘッドホニヤパッド

イヤパッドの交換

次の手順でイヤパッドを交換します。

- 1 イヤパッドを軽くつまみながら引っ張り、ヘッドホンから外す。**
イヤパッドはヘッドホンの溝に差し込まれているだけです、簡単に外れます。

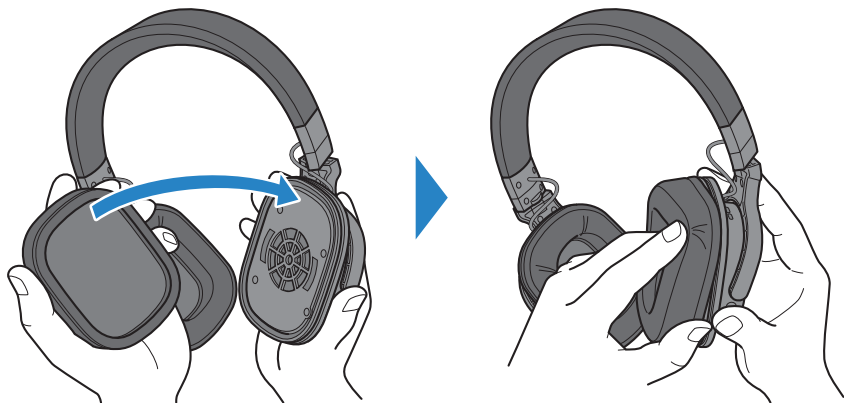
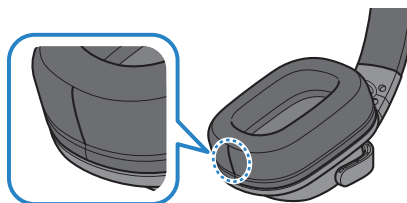


ご注意

- 一部分のみ集中して強く引っ張りすぎるとイヤパッドの表面が破れる場合があります。
- イヤパッドを取り外すときはイヤパッドとヘッドホン本体の間に先のとがったものや硬いものなどを無理に差し込まないでください。イヤパッド及びヘッドホン本体に傷がついたり破損する場合があります。
- イヤパッドを交換するときは、ヘッドホン内部（ドライバーユニット部分）を強い力で押ししたり、衝撃を与えたりしないようにしてください。破損の原因となります。
- ドライバーユニット中央部には磁石が使われています。クリップやネジなど小さな金属物が入らないようご注意ください。故障の原因となります。
- ヘッドホンの内部にほこりなどが入らないように注意してください。故障の原因となります。

2 交換するイヤパッドのふち部分をヘッドホンの溝に差し込む。

イヤパッドにはL、Rの差異はありません。側面に縫い目がある方が下になります。
差し込みはじめの部分を指で押さえながら差し込んでいくと、簡単に差し込めます。



3 イヤパッドのふちがヘッドホンの溝にすべて入ったら、イヤパッドを軽く左右に動かしてヘッドホンの正しい位置に収まるよう調整する。



これで交換は完了です。

ご注意

- イヤパッドをヘッドホンに取り付けるときは、ヘッドホン内部（ドライバーユニット部分）を強い力で押したり、衝撃を与えたりしないようご注意ください。破損の原因となります。
- 取り付け後はイヤパッドが外れないことを確認してください。確実についていないと、脱落や、音質に影響することがあります。

商標とライセンス

本ガイドに使用する商標は、次のとおりです。

Bluetooth® ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。ヤマハ株式会社は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。

Qualcomm aptXは、Qualcomm Technologies, Inc.および/またはその子会社の製品です。Qualcommは、米国およびその他の国で登録されたQualcomm Incorporatedの商標です。

Android、Google Play

Google、Android、Google Play は Google LLC の商標です。

App Store

App Storeは、米国およびその他の国で登録されたApple Inc.のサービスマークです。

Siri

Siriは、米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。

ライセンス情報

本製品が使用するサードパーティソフトウェアについては、次で確認できます。

<https://manual.yamaha.com/av/23/yhl500a/licenses.html>

Yamaha Global Site
<https://www.yamaha.com/>
Yamaha Downloads
<https://download.yamaha.com/>

© 2025 Yamaha Corporation

2025年3月 発行 AM-A0

AV23-0092